

県議会議員

# あらい、絹世の「磯っ子」レポート

県政をもっと身近に



<http://www.araikinuyo.jp>

## 従業員の仕事と介護の両立支援 県が優良企業の認証制度を創設

県では6月12日、従業員のワーク・ライフ・ケア・バランス(仕事と介護の両立)を積極的に支援する県内の優良企業を「かながわサポートケア企業」として認証する制度を創設しました。日本では急激な少子高齢化によって高齢者の介護と労働力の不足が大きな問題となっていますが、この問題の極みとして、働き盛りの人たちが親の介護のために仕事を辞めたり、転職を余儀なくされ、大きな生活不安を抱えるようになってしまうケースがあり、その支援策が大きな課題になっています。国の調査でこれらの人たちは毎年9万人前後に上ります。問題の対策には、両立して働き続けられるよう企業の理解や支援策の在り方が重要との指摘があり、このために行政も企業の取り組みを推進するよう働きかけていこう、というものです。仕事と介護の両立に関連する施策として県では従業員の子ども・子育て支援に取り組む事業者を「かながわ子育て応援団」として認証する制度を2007年度から始めており、対象事業者は2018年1月現在、525者に上っています。



### 認証制度の要領は—

■**応募の対象**=県内に本店、支店、事務所等があり県内で事業活動を行っている企業、団体等。


■**認証基準**=①介護休業、介護休暇等に関する事項を社内で制度化している ②仕事と介護の両立に関する担当者を決めている ③仕事と介護の両立に向けた雇用環境を整備し、次の取り組みを一つ以上実施している ④従業員に対し①~③で定めている制度や措置等の利用促進を図っている(研修などを通じ従業員に周知するようにしている)—ことが必要。③で挙げられている取り組みは「経済的な支援制度を設けている」「家族の介護を理由に退職した人への再雇用特別措置を設けている」「法律に定める介護休業(年間93日まで)や介護休暇(同5日以内)に関する事項を上回る制度を社内で制度化している」が示されている。

■**認証期間**=認証日から3年

■**認証を受けるメリット**=①県の労働機関紙、セミナーなどで認証企業を積極的にPRする ②自社の広報に認証マークを使用できる ③県の入札参加資格登録で優遇措置を得られる。

■**応募**=申請書に必要事項添付の上、県労政福祉課へ郵送で。

1回目の応募は8月31日までに受け付け、認証企業の公表は10月に予定。



**コレが言いたい!**

今後さらに少子高齢化が進む中で、生産年齢人口の減少が見込まれることから、介護離職を防止することは、働く方本人や家族にとっても、企業にとっても、そして社会にとっても喫緊の課題です。企業自ら取り組むことが重要ですが、行政が企業の取組を後押しするような施策も有効ではないかと考え、昨年12月の代表質問で「介護離職防止に向け、優良な取組を行っている企業を県が認証する制度の創設」を私より提案し、今回の制度創設に至りました。



2016年7月26日に、県立障害者「津久井やまゆり園」で大変痛ましい事件が発生しました。事件を風化させず、ともに生きる社会を実現していくことを目指して7月24日~30日を「ともに生きる社会かながわ推進週間」に定めています。

# 磯子あれ? これ?

## 下町辻の地蔵(下町7-6)

保土ヶ谷道という旧道に面した道辻にあります。旧道は今では道が狭く、車の通行が少ないため通勤、通学や買い物等に利用される裏道です。この傍らにお堂があり、お地蔵さまが祀られています。

西根岸沿革誌の一説に、「下町の火の番小屋傍らに粗末な堂二箇あり、一を庚申と云う。庚申と云うは巷説に猿田彦命を祭れとの事なれど、共御本体は地蔵であらせられる。古は一ヶ月隔に庚申祭を為し、蕎麦を供えたりと云う」「他の一堂は、道口ク神と云う道祖神を祭る。北条鎌倉時代より引續き道路を開拓せりと云う」と書かれています。今は、一つのお堂にお地蔵さまと道祖神一体ずつが祀られています。お地蔵さまの脚下には、本来庚申塔に彫られている三猿が彫刻され、庚申塔と地蔵尊を兼ねたものと思われます。

地元の方に話を聞くと、昭和15(1940)年頃まで庚申祭りとして毎年1月14日にせいと焼き(どんど焼き)がおこなわれていたそうです。また、旧保土ヶ谷道は街道として人の往来が多く、お地蔵さまに安全祈願、足の弱い人がわらじや草履を供えて願掛けをしていたとのことでした。

参考:磯子の史話・西根岸沿革誌・地元の方のはなし



### 活動報告

6月

- 1日:区議団会議/政務調査会/県政報告会
- 2日:森浅間神社陰祭り
- 3日:春季磯子区民剣道練成会/  
神奈川県民俗芸能保存協会総会
- 4日:政務調査会/横浜南法人会事業研修委員会
- 5日:団会議/政務調査会
- 6日:産業労働常任委員会
- 7日:団会議/政務調査会
- 8日:政務調査会/横浜建設業協会磯子区会総会懇親会
- 9日:防衛3団体講演会
- 10日:県政報告会
- 12日:政務調査会/県政報告会
- 13日:政務調査会/県政報告会/磯子区食品衛生協会総会
- 14日:本会議/堀割川魅力づくり実行委員会
- 15日:政務調査会/安全衛生推進大会
- 16日:地域活動フォーラム/県政報告会/十日会
- 17日:秩父宮みなとラグビーまつり
- 18日:政務調査会/自民党横浜市連大会
- 19日:本会議/かながわ自民党歯科保健・医療推進議員連盟
- 20日:本会議/県政報告会
- 21日:本会議/県歯科医師連盟評議会
- 25日:本会議
- 26日:本会議
- 29日:産業労働常任委員会
- 30日:中原陸総会



### あらい絹世 プロフィール

- 昭和43年3月8日 横浜市磯子区生まれ
- 横浜雙葉小・中・高等学校卒業
- 明治学院大学社会学部社会福祉学科卒業
- 日商岩井(株) / (株)メタルワン
- 自民党かながわ政治大学12期生
- 平成27年4月 県議会議員2期目当選
- 産業労働常任委員会委員
- ともに生きる社会推進特別委員会委員長
- 美しい環境づくり推進協議会委員
- 政務調査会副会長

